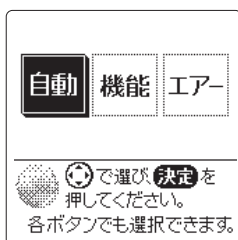


カンタン操作ガイド



自動コースの使い方

- 1 **スタート/収納** を押します。(脚部が自動的に上がります)
- 2 **自動** を押します。
- 3 **決定** (方向キー) で好みのコースを選択し、**決定** を押す。



- 4 体形検出動作が始まります。
- 5 肩位置が合わないときは、**決定** (方向キー) を押して調節し、**決定** を押す。
- 6 自動コースが終了すると、もみ玉が収納位置まで戻ります。

自動コース動作中の調節

エアオプションの入/切

メニュー を押して **決定** (方向キー) で各オプションに合わせ、**決定** (方向キー) でON・OFFを選択し、**決定** を押す。



(フットストレッチをOFFにする例で、上図で **決定** (方向キー) を押す。)

メカ(もみ玉)によるマッサージの強さを調節

決定 (方向キー) を押して調節し、**決定** を押す。

エアによるマッサージの強さを調節

決定 (方向キー) を押して調節し、**決定** を押す。
(腕のエアマッサージの強さも変わります。)

腕のエアマッサージ(両腕/右腕/左腕/停止)を選択したいとき

腕 を押して **決定** (方向キー) で「両腕/右腕/左腕/停止」を選択し、**決定** を押す。

ご使用前に、取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。



警告

(1)次の人は、使用しないでください。(身体に異常が起こる場合があります。)

●医師からマッサージを禁じられている人

(例)血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎、皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む。)など

(2)次の人は、使用前に医師に相談してください。

●ペースメーカーなどの電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ●悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ●心臓に障害のある人

●妊娠初期の不安定期又は出産直後の人 ●糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ●施療部位に創傷のある人 ●安静を必要とする人 ●体温38℃以上(有熱期)の人(例:急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。衰弱している時。) ●骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ●背骨(脊椎)に異常のある人または、背骨が左右に曲がっている人 ●捻挫、肉離れなど炎症性の人 ●身体に特に異常を感じているとき

(3)リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がなことを確認すること。

(4)ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認すること。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)

(5)首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。

(6)子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと。また、幼児を近づけないこと。

(7)子供に椅子のうえで遊ばせたり、上に乗らせないこと。

(8)絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。

(9)動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めのご購入先に点検・修理を依頼すること。